

柔^{にゅー}ワイヤ工法[®]

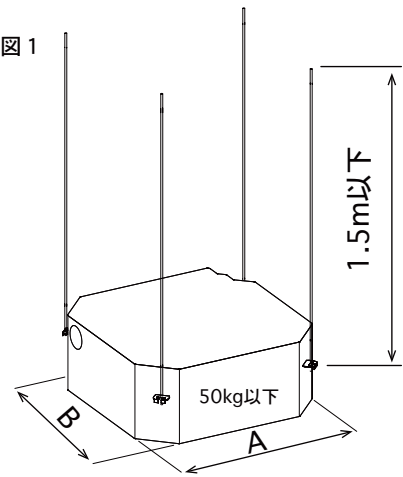
取付手順書

セット内容		
柔ワイヤ固定金具 / 8 個	柔ワイヤ引留金具 / 2 個	柔ワイヤロープ / 2 巻
		

⚠️ 使用上の注意

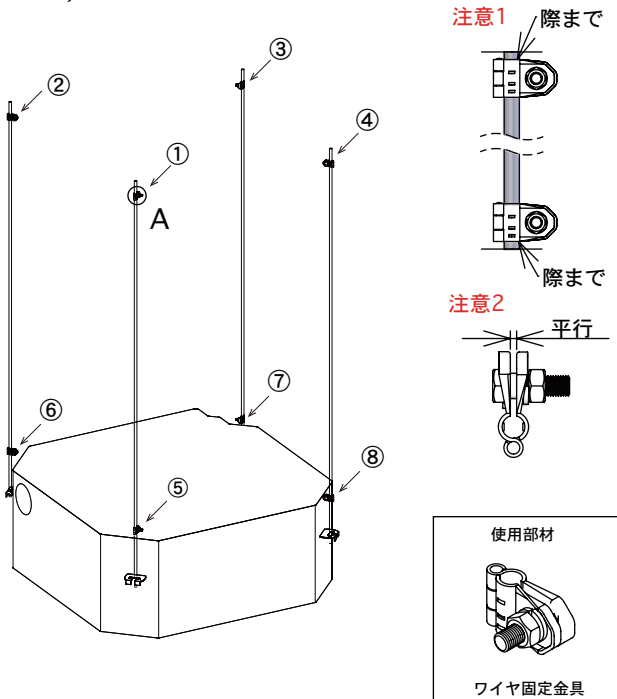
- 本来の使用目的以外での使用はご遠慮下さい。
- 同梱されている商品以外は使用しないで下さい。
性能が十分に発揮されない場合があります。
- 使用される機器サイズと重量を必ずご確認ください。図1参照
(A辺B辺合計2m以下 重量50kg以下の機器にご使用下さい。)
- 吊り高さ1.5m以下でご使用下さい。図1参照
- ワイヤに鋭利な角を当てないで下さい。
- ワイヤ引留金具に強いテンションがかかるとロック解除できません。
- ワイヤには、油やペイント等つけないで下さい。
(摩擦等、十分な効果を発揮できません。)
- ワイヤの切断は、ワイヤカッターを使用して下さい。
- 防振ハンガー吊りには使用しないで下さい。
- 上下2連以上の工法の使用はご遠慮下さい。
- 商品の再利用はできません。
- 機器の交換時には、柔ワイヤを交換してください。

図1



手順①

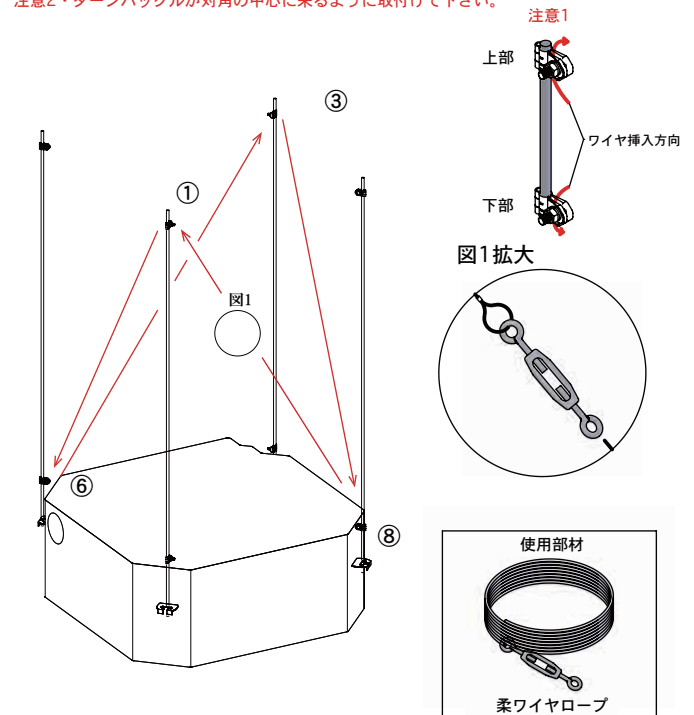
ワイヤ固定金具を吊りボルトの四隅 ※注意1・際まで に工具等でワイヤ固定金具の隙間が平行 ※注意2 になるまで締結します。(矢印箇所)



手順②

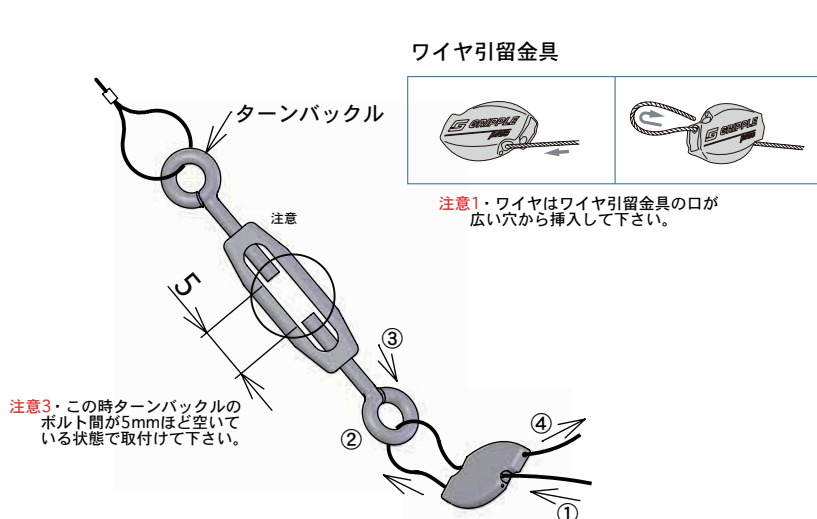
ワイヤ固定金具に柔ワイヤロープを①⑥③⑧の順番で取付ます。

注意1・原則、上部金具は下から挿入、下部金具は上から挿入して下さい。
注意2・ターンバックルが対角の中心に来るように取付けて下さい。



手順③

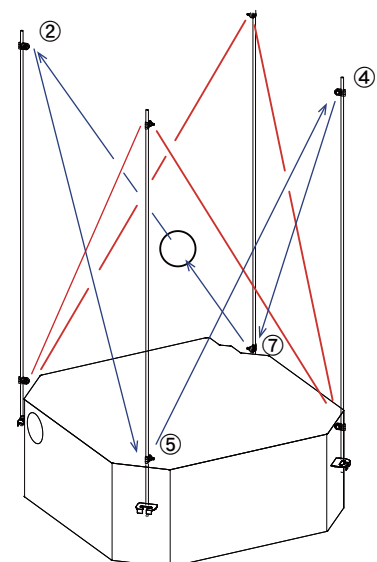
手順②図1箇所のワイヤ端部をターンバックルとワイヤ引留金具を使用し締結します。ワイヤのワイヤ引留金具への挿入方向に注意して下さい。ワイヤ引留金具のロック解除方法は参①を参照下さい。



手順④

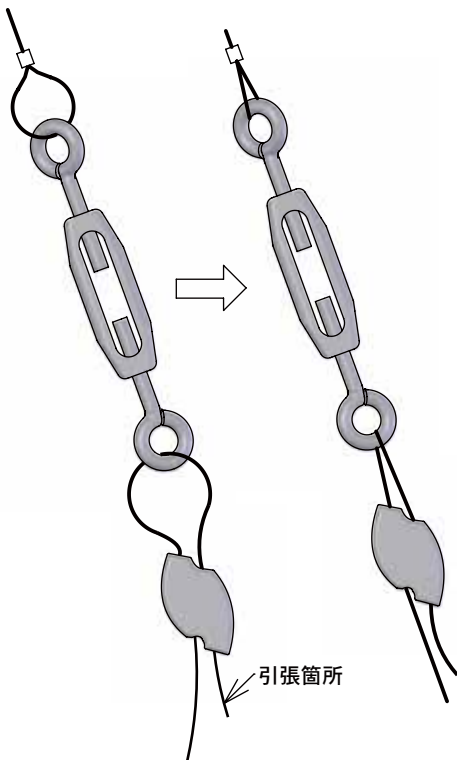
ワイヤ固定金具に2本目のワイヤを手順②と手順③同様に②⑤④⑦の順で取付けます。

注意1・手順②のターンバックルの対面に2本目のターンバックルが来るように取付けて下さい。



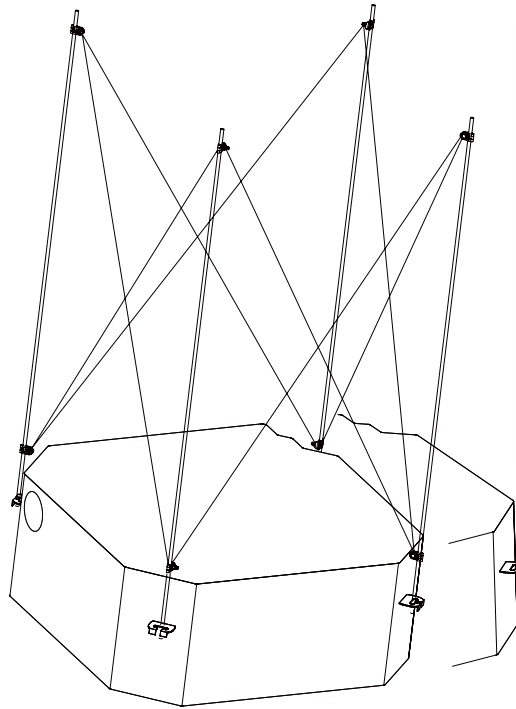
手順⑤

ワイヤ引留金具に取付けて
ワイヤ端部を適度な強さで引張り、
ワイヤ全体にテンションをかけます。



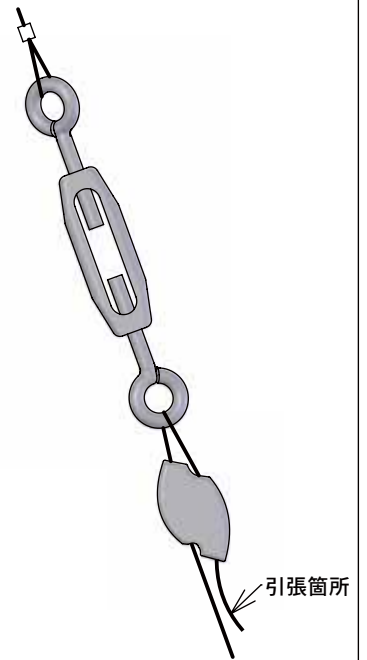
手順⑥

吊り機器を揺らし、テンションを
ワイヤ全体にいきわたらせます。



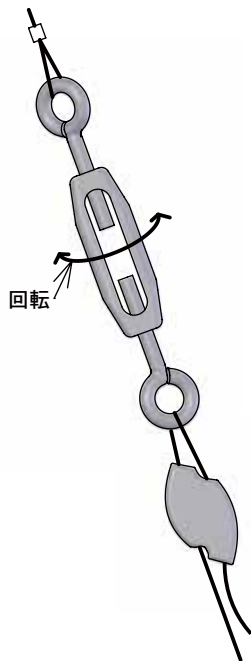
手順⑦

テンションをいきわたらせた後、
再度テンションを掛けます。



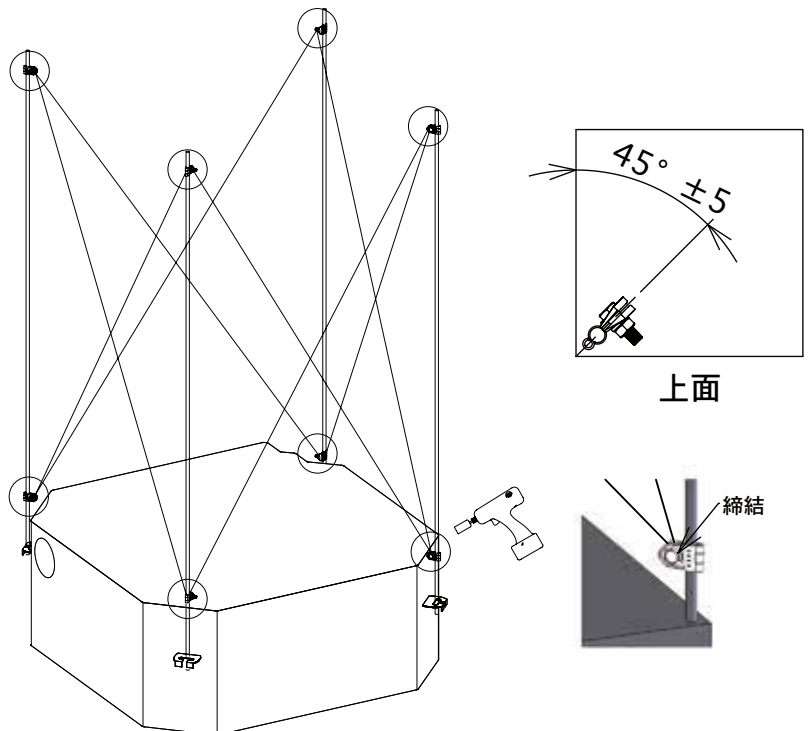
手順⑧

ターンバックルを使用し、
ワイヤのテンションを調節して下さい。
(概ね、吊りボルトがたわまない程度。)



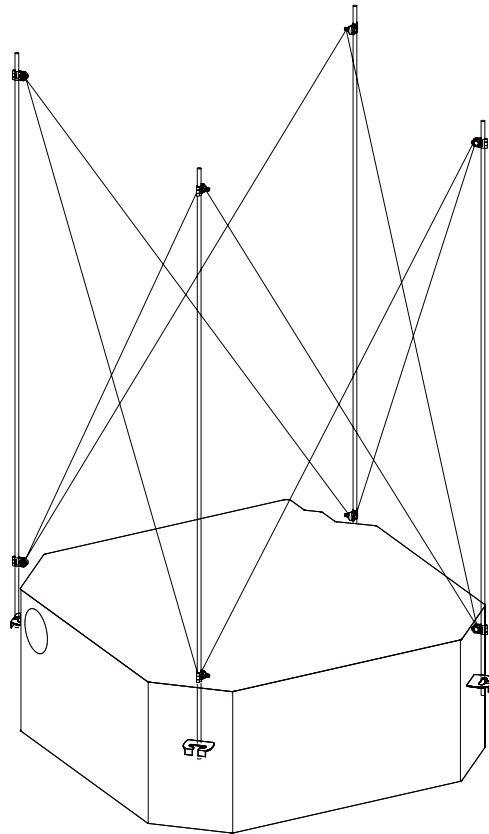
手順⑨

テンション調節後、ワイヤの張力でワイヤ固定金具の角度が
安定しますので(片効き防止)、その角度のまま工具で
完全に締結して下さい。(概ね45° ± 5° 程度)



取付完了

各部ガタツキやワイヤ・吊りボルトのたわみ等無い事を必ずご確認下さい。
切断した端部ワイヤがバタつく場合テープ等で固定して下さい。



参①ワイヤ引留金具 ワイヤロック解除方法

ロック解除孔に専用ピンを差し込むことでワイヤを緩めることができます。
テンションが掛かり解除できない場合、ワイヤを①の方向に引張りテンションを
抜くことで、緩みやすくなります。

